つなごちゃんだより

2022 年度
1 月号

〒177-0045 練馬区石神井台 3 丁目 31 番 4 号　小規模保育園手をつなご石神井台
TEL　03(6767)1204

あけましておめでとうございます
本年が皆様にとって良い年となりますようお祈り申し上げます
本年もどうぞよろしくお願いいたします　　職員一同

「私たちはこの地球を先祖から受け継いだのではなく、私たちの子孫から借りているのです」というアメリカンネイティブの言葉を目にしました。
環境のことや温暖化のこと、戦争のことなど心配なことがたくさんあります。でも心配に押しつぶされずに、自分のできることを（たとえ小さなことでも）やっていこうと思います。
新しい年が希望にあふれた年になりますように。保育にも力を注いでまいります。

園長　浦山恵美子

今月のねらい

★りすぐみ★

- 一人ひとりの体調に配慮し、寒い冬を元気に過ごせるようにする。
- 冬の自然に触れたり、全身を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 友だちと同じ遊びをしたり、やり取りをしようとする。

★うさぎぐみ★

- 着脱・食事・排泄などの生活に必要な活動を自分でできるように見守り、“自分でできた”という自信につながるよう援助する。
- 氷や霜柱など、冬の自然物に触れいろいろな発見を友だちと共感する。

今月の予定

12 日（木）　避難訓練（地震）
18 日（水）　身体計測
19 日（木）　不審者対応訓練
28 日（土）　保護者会（りす）

＊うさぎ組保護者会は2/4（土）に行います
＊保護者会のお知らせ・出欠の確認は公式ラインで行う予定です。

薄着の大切さついて

冷たい外気に触れて寒さを体験することで、自律神経が刺激を受けて活発に働くようになり、周囲の気温に対して体温を調整する力がついていきます。また、風邪などのウイルスが入っても負けないなどの病気への抵抗力もついていきます。

こちらの QR コードから保育園のホームページ・おたよりをご覧になれます。

子どもの様子　～今月は子ども同士のかかわりです～

★りすぐみ★

　戸外ではみんなで落ち葉をたくさん集めて山にしたり、「まてまて」と保育士を追いかけているつもりがいつの間にかお友だちに追いかけられて走ったり。室内では机の上で車を列にしてみんなで走らせたり、おままごとで一緒にテーブルを囲んだりするのが楽しそうです。今までは一人での遊びが大事だった子どもたちが、お友だちが始めた遊びに興味を示して一緒にしようとするようになってきました。
その中で使いたいおもちゃや場所の取り合いもあります。無言で取りに行く、ぎゅうっと押す・・・「あの子が作った電車を使いたい」「もっと早く走らせたいのに前の子が遅いんだよ」保育士にはわかる子どもたちの心の声。そんな時には「せっかく作ったのに取られちゃって嫌だったよね」「押されて痛かったよね」と嫌な思いをした子の気持ちを代弁しています。
おもちゃを持って行ってしまった子、押してしまった子には「かっこいい電車だからほしくなっちゃった？」「もっと早く走らせたかったのね」とその子の気持ちに共感します。すると、しばらくすると返しに来てくれたり、スピードが合わない時にはワープをして抜いたりと、自分で考えて行動する姿も見られるようになりました。そのような成長もお友だちがいるからこそ！
着替えや片付けも、お友だちがやっているからと一緒にやろうとする子もいるんですよ。友だちの存在って本当に素晴らしいなと思います。

★うさぎぐみ★

　お散歩に行く前から「〇〇ちゃん、てつなごう」と子ども同士の交渉が始まります。自分の思いを伝えるだけではなく「誰とつなぎたいの？」とお友だちの意見も聞いたりしています。手をつなぐ相手が決まったら、さぁ出発！「ねぇおにごっこしよう」「かくれんぼしよ！」と言いながら歩きます。
１０数えて「もういいかい？」「もういいよ！」。数える担当は立候補。隠れる場所は毎回同じで、隠れる子も逃げる子も増えたり減ったり。途中参加も途中辞退もありでお友だちの後ろに隠れたり、木の手前に隠れて丸見えだったり。おにごっこ？かくれんぼ？とわからなくなるけれど、自分たちなりの自由で楽しい遊びが盛り上がっています。
また、11 月に仲間入りしたベビー人形２体。「名前なににする？」と聞くと「あかちゃん！」ということで２体とも「あかちゃん」と呼ばれています。最初こそ、みんなが「私が使いたい！」という気持ちが強かったため待っている時間も多かったのですが、お互いに経験したいろいろな思いを通して、今ではあかちゃんを囲んでみんなでお世話をするスタイルに変わってきました。
ミルクを飲んだあとはげっぷをさせる、おむつ替えの時にはおしりふきで拭くなど、現実に体験したことを再現遊びで表現しています。そっと聞いていると声かけの仕方などがとっても可愛くて、保護者の方にも見ていただきたいほどです。

★異年齢のかかわり★

　１歳児りすぐみと２歳児うさぎぐみにクラスが分かれていますが、トイレに行く時、お散歩に出かける時など顔を合わせる機会も多くあります。お互いに名前も完ぺき！いつの間に覚えたんだろう、と感心します。それぞれのお部屋で泣き声が聞こえると「〇〇ちゃんどうしたのかなぁ」と気にかける姿も…
異年齢でも距離が近く、小規模保育園ならではの温かい雰囲気を大切にしていきたいと思います。

お楽しみ会でもらった絵本です!!